



# 聖女カタリナ

2021

## 親愛なる姉妹の皆さま

私たちは、29日に私たちの姉妹シエナの聖カタリナの祝日を迎えます。私は、皆さまがたと内省したことを分かち合いたいと思います。

シエナの聖カタリナについて話すことは、カトリック教会の最も賞賛すべき、愛情深い人物の一人について語ることです。この単純な女性は、ご自分の生涯を通して、教会とローマ教皇に仕え、主から与えられた任務に忠実で、また勇気をもって献身し、謙虚かつ犠牲的に、心を込めた寛大な方法でたゆまない奉仕をしました。

聖カタリナにおいて教会について話すのは、単なる言葉によるものではありません。それは情熱に燃えて奉仕した教会について語ることです。つまり彼女が愛し、そのために生き、死んだ教会です。「私が死ぬなら、教会への情熱に燃えて死んだことを知ってください。それは神秘的なキリストの身体である教会のことです。」

カタリナ派の思想に基づいて教会について語るならば、一時的な対立を無視しない教会について話すことになります。それは教会が人間の完徳への実現を願っていることから、当事者による同盟や一時的な特権に縛られないためです。聖ヨハネ・パウロ2世が、彼女をヨーロッパの保護者と宣言したとき、「シエナの若い女性は、当時の教会的および社会的問題の真ただ中に、自信をもって、燃えるような言葉をもって歩まれました。」と述べています。

彼女は、死に至るまで、教会の一致と忠実さのために人生のあらゆる瞬間を提供することを躊躇しませんでした。彼女の臨終における次の祈りが、そのことを教えてくれます。「永遠の神よ、聖なる教会の神秘的な身体のために私の命を受けとってください。あなたが私にくださらなければ、私は、あなたにさしあげるものではありません。私の心を受け取り、妻である教会に輝かせてください。」

彼女の人生を見据えると、彼女は、神聖さへの普遍的な呼びかけ、教会の教導職への従順、教皇への忠誠、そしてイエス・キリストがいなければ、人間のプロジェクトは不可能であるという確信を誇らしげに告げることによってご自分の命を徹底的に捧げつくしたことがわかります。

彼らは、聖カタリナがある朝、神秘体験から目覚めたとき、主が次の言葉を告げるのを聞いたことを彼女の聴罪司祭に打ち明けたとされています。「修室は、もはやあなたの通常の部

屋ではありません、逆に、魂の健康のために、あなたは、あなたの居る場所を出なければなりません。あなたは、私の名声と私の教義の栄光を高齢者や若者、聖職者や修道者にもたらしません。あなたは、私の名声と私の教義の栄光を高齢者や若者、聖職者や修道者にもたらしません。誰も抵抗できない知恵を言葉にします。私は、あなたを教皇、教会のリーダー、そしてキリスト者の前に連れて行きます。そうすれば、私は弱者を通して、強者のプライドを低くすることができます。」

Timothy Radcliffe 師は、聖カタリナを教会博士として宣言するにあたり、すべてのドミニコ会員にあてて彼女のメッセージの現代化を強調する手紙を送りました。「聖カタリナが生きたあの当時のヨーロッパは、今日の私たちの世界のように、暴力と不確実な未来によって特徴づけられていました。教会の活力の衰弱とアイデンティティーの喪失、そして修道生活の危機がありました。彼女は、この苦しみと分裂に身を任せず、むしろ教会と社会を改革し平和にするという容易ではない仕事に着手しました。それは、彼女が神の愛と憐れみをすべての人にもたらしたいという衝動に夢中になっていたことから生じたことです。

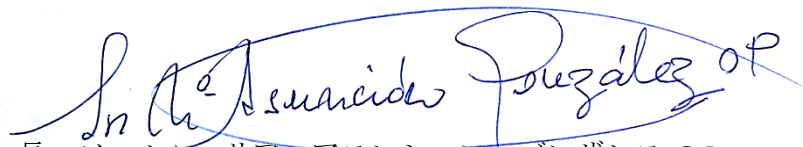
聖カタリナは、簡単または安価な平和のために真実や正義を犠牲にすることはありませんでした。彼女は、ドミニコ会第三会員として、そして女性として、教会と社会において重要な役割を果たしながら、おかれた状況から立ち上がる方法を知っていました。彼女は、ドミニコ会の懐の中に迎え入れられ、福音的プロジェクトの女性となり、私たち皆にとって、いつの時代にも議論の余地のない模範者になりました。

姉妹たち、私たちは、聖カタリナのように、共同体、教会、そして社会の平和の建設者であるという使命を引き受ける勇気をもっているでしょうか。

私たちは、聖カタリナが、あなたの祝日において、あなたのように、一致の仲介者、平和の道具、正義の擁護者、神、また兄弟・姉妹たちとの対話を大切にする者となれますよう導いてくださることを願っています。

聖カタリナの祝日おめでとうございます。

姉妹的抱擁と私の祈りを添えて、



長、ソール・マリア・アスンシオン・ゴンザレス, O.P.